

(無断掲載を禁ず)

平成25年度  
第8回 富士山検定試験

# 問題用紙

上級検定  
(1級・2級)

13時開始 制限時間90分

## 注意事項

- ・ 解答はすべて解答用紙に記入すること。
- ・ 解答用紙の記入にあたっては鉛筆を使用すること。
- ・ 誤って記入したときは、跡の残らないように消しゴムで消すこと。
- ・ 記述問題について、漢字がわからない時には、ひらがなやカタカナで書いても減点はされない。
- ・ 論述式の問題について、文章として完成されていなくても部分点が配点されることもある。

(平成26年2月23日)  
富士山検定実行委員会



■次の文章は、富士山の「世界遺産一覧表への記載推薦書」の一部分である（一部出題のために改変）。( 1 )～( 10 )は空欄を埋める選択肢を選び、( 11 )～( 35 )は下線部に関連する質問に答え、選択肢を選びなさい。

・資産全体の説明

富士山は、標高3 7 7 6 mの日本の最高峰を誇る( 1 )である。その山腹の傾斜面は標高が増すごとに勾配を増す美しい懸垂曲線を呈し、類希なる円錐形の形姿を持つ。南側の山麓は駿河湾の海浜にまで及び、海面から山頂まで傾斜面が連続し、世界的にも有数の高さを誇る。古来、富士山では、山頂・山域への登拝及び山域・山麓への巡礼を通じて、神仏の靈力を獲得し、擬死再生を求める富士山信仰の独特の文化的伝統が生まれ、時代を超えて現代の富士登山の形式にも確実に継承された。また、富士山に対する畏怖の念は、日本に固有の神道を基盤として、火山が生んだ自然との共生を重視する伝統を育んだ。さらにそれは、荘厳な形姿を持つ富士山を敬愛し、山麓の湧水などの恵みに感謝する伝統へと進化を遂げた。また、それらは海外にも影響を与えた葛飾北斎及び歌川広重の顕著な普遍的意義を持つ浮世絵などの図像を生み出す源泉となり、日本及び日本の文化の象徴として、記号化された意味を持つようになった。こうして、近代以前の山岳に対する信仰活動及び山岳に対する展望に基づく芸術活動を通じて、富士山は「名山」としての世界的な地位を確立した。

富士山は、日本列島のほぼ中央部に当たる北緯35度21分39秒、東経138度43分39秒（最高峰である「剣ヶ峰」の緯度・経度）に位置する。それは、フィリピン海プレート、ユーラシアプレート、( 2 )プレートの3つのプレートが会合し、さらにその下に東側から太平洋プレートが沈み込む地点に当たる。

富士山の地層は、①主に新生代新第三紀中新世（2, 300万年前～500万年前）の海底火山の噴出物から成る地層を基盤層として、②その上に新生代第四紀更新世（約258万年前～約1万年前）に形成された先小御岳火山、③先小御岳火山に重なるが、組成・性質が全く異なる小御岳火山、④上記の2つの火山を基盤として形成された( 3 )、⑤さらにそれらを覆うように新たに形成された新富士火山の各噴出物から成る計5層の地層によって構成される。

山頂部の火口では( 4 )を最後に爆発を伴うマグマ噴火を起こしていないが、富士山域の特定の地域においては有史以降にも活発な火山活動が継続した。特に山頂を挟んで北西から南東にかけての山域においては、北進するフィリピン海プレートがユーラシアプレートを南南東の方向から押し続けることによって割れ目が生じ、それに沿ってほぼ直線的に一群の側火山が形成された。1, 200年前から後には、少なくとも西暦781年、800～802年、864～866年、937年、999年、1033年、1083年、1435～1436年、1511年、1707年の計10時期にわたり、山域における噴火が確認されている。過去に富士山麓に流出した溶岩など、主として玄武岩質から成る火山噴出物は、山頂を中心として半径約15～20km（最大約30～40km）の範囲に広がっている。それらは適度な粘性を帯びていたため、四方にほぼ均等の傾斜面と裾野を持つ円錐形の成層火山の形姿を形成した。富士山の山麓においては、数多くの風穴、溶岩樹型等の火山に特有の地形が見られるほか、溶岩流の末端部においては、富士山への降水を起源とする飲用に適した日量約450～680万m<sup>3</sup>にも及ぶ豊富な湧水が発生している。特に北麓及び西麓に

発生する湧水は、降水とともに、裾野を弧状に取り巻く富士五湖・忍野八海・白糸ノ滝などの一群の湖沼・湧水地・滝を形成している。

森林限界を成す標高約2,500m付近は富士山の五合目6に当たり、それより上方の区域には火山荒原、下方の区域には標高に応じて樹種の異なる森林が展開している。火山荒原を中心とする高山帯(2,500m以上)は、夏の高温乾燥及び冬の極度な低温により絶えず移動する不安定な火山砂礫に覆われているため、多様な植物の生育には厳しい環境となっており、( 5 )・フジハタザオ等の高山植物が見られるのみである。その下方にシラビソ・コメツガ等の針葉樹の自然林を中心とする亜高山帯(2,500m～1,600m)が展開し、さらに下方の山地帯(1,600m～900m)には、適正に管理されたヒノキ等の人工林の間に( 6 )・ミズナラ等の広葉樹の自然林が混交する。

<文化的特質>

上記のような火山としての自然環境を持つ富士山は、古来、山岳をはじめ自然物に対する信仰の伝統を持っていた日本人に深く畏敬の念を抱かせ、日本の様々な宗教・宗派の枠を超えて『信仰の対象』とされてきた。富士山では、まず山麓から富士山を遥かに仰ぎ見て崇拝する「遥拝」の行為が始まった。さらに、富士山は、噴火の沈静化に伴い、日本古来の山岳信仰と外来の仏教とが融合して形成された修験道の「修行」の道場となり、多くの修行者(修験者)が山中にて修行を行い、山頂への「登拝」を行うようになった。やがて、修験者のみならず、修験者に導かれた一般の道者が山頂を目指すようになり、17世紀以降は富士山信仰集団の一つである「富士講」が隆盛したのに伴い、数多くの富士講信者が登拝を行った。そのため、山域及び山麓周辺に神社及び仏教関連の施設が建立されるとともに、登山道・神社・山小屋等の諸施設が整備されるようになり、それらを運営し道者・富士講信者の登拝活動を支援する機構が確立した。同時に、火山活動により形成された山麓の風穴・溶岩樹型・湖沼・湧水地・滝などを霊地と見なし、それらを巡礼する宗教活動も活発化した。

道者・富士講信者にとって、標高約2,500m付近の森林限界より上方の山域は「( 7 )」又は「ハゲ山」と呼ばれ、神聖な地域又は人間にとっての他界(死後世界)であると捉えられていた。特に、北麓の吉田口を拠点とする富士講信者は、森林地帯を「木山」又は「深山」、地域住民による資源利用のため草原となった地帯を「草山」又は「カヤ原」と呼び習わし、俗界である「草山」と死の世界である「焼山」を往復することにより、この世の罪と穢れを消すことができるという富士登拝の思想と富士山の景観構造とを関連付けて認識するようになった。さらに、山麓に広く見られる湖沼・湧水地・滝は、登山前に水に浸かって身を清める「( 8 )」と呼ぶ行為に最適の場所とされ、特に富士五湖を含む湖沼を順に巡って行う行為は「( 9 )」と呼ばれて多くの富士講信者に浸透した。また、冬季の雪を戴いた富士山の形姿をはじめ、周辺の湖沼の沿岸及び海岸から展望される富士山の荘厳な形姿は、時代を超えて多くの人々に賞賛され、様々な芸術・創作活動に対する意欲を掻き立てることにより、『芸術の源泉』としての性質を持ち続けた。特に、富士山の斜面勾配は、標高約1500mの地点を境として山頂に向かうに従って増加しており、標高1500m以上の優美な曲線を描く稜線が絵画等の芸術作品の対象とされることが多い。このような山域の上

方に当たる範囲は、各登山道における山域の神聖性に関する境界の一つである「( 10 )」の標高以上の範囲とほぼ一致している。

(1)

(ア) 楯状火山      (イ) 連峰      (ウ) 独立成層火山      (エ) カルデラ盆地

(2)

(ア) 東シナ      (イ) インド      (ウ) オーストラリア      (エ) 北アメリカ

(3)

(ア) 元富士火山      (イ) 古富士火山      (ウ) 前富士火山      (エ) 旧富士火山

(4)

(ア) 約200年前      (イ) 約800年前      (ウ) 約2200年前      (エ) 約3900年前

(5)

(ア) オンタデ      (イ) クヌギ      (ウ) スズタケ      (エ) ハリモミ

(6)

(ア) スギ      (イ) アカマツ      (ウ) ブナ      (エ) ヒバ

(7)

(ア) 焼山      (イ) 荒山      (ウ) 燃山      (エ) 焦山

(8)

(ア) 護摩      (イ) 拓鉢      (ウ) 水垢離      (エ) 百度参り

(9)

(ア) 八海巡り      (イ) 拾八海巡り      (ウ) 百海巡り      (エ) 八百八海巡り

(10)

(ア) 馬転      (イ) 馬返      (ウ) 馬起      (エ) 馬繫

(11) 富士山の高さは標高3776mと知られているが、剣ヶ峰にある二等三角点の正式な高さは、何メートルであるか。

- (ア) 3775.13 (イ) 3775.63 (ウ) 3776.42 (エ) 3776.83

(12) 現代の富士登山の形式として、多くの山小屋で売られている登山用の杖は何と呼ばれるか。

- (ア) 六角杖 (イ) 権杖 (ウ) 元帥杖 (エ) 金剛杖

(13) 現代の富士登山の形式として、富士山の頂上を一周することは何と呼ばれるか。

- (ア) お鉢めぐり (イ) お壺めぐり (ウ) お蓮まいり (エ) お口まいり

(14) 葛飾北斎の代表的絵画である「凱風快晴」は、一般的に何と呼ばれているか。

- (ア) 青富士 (イ) 黒富士 (ウ) 赤富士 (エ) 白富士

(15) 歌川広重の代表的絵画である「東海道五十三次」のうち、左富士として描かれている宿場はどれか。

- (ア) 三島宿 (イ) 沼津宿 (ウ) 原宿 (エ) 吉原宿

(16) 浮世絵が海外に渡ることによって、西洋の絵画にも富士山が描かれたが、その中でも有名な「タンギー爺さん」の作者は誰か。

- (ア) モネ (イ) ピカソ (ウ) シャガール (エ) ゴッホ

(17) 浮世絵の中で、作曲家のドビュッシーにインスピレーションを与えたと言われ、交響曲「海」のスコアの表紙に使われた富士山を描いた絵画はどれか。

- (ア) 神奈川沖浪裏 (イ) 山下白雨 (ウ) 甲州石班沢 (エ) 尾州不二見原

(18) 小御岳火山の頂上付近の一部が露呈している場所にたつ小御岳神社があるのは、どの登山道か。

- (ア) 吉田ルート (イ) 富士宮ルート (ウ) 須走ルート (エ) 御殿場ルート

(19) 新富士火山の溶岩流でもっとも北にまで達した溶岩流は何溶岩流か。

- (ア) 錦帯橋 (イ) 猿橋 (ウ) 棧橋 (エ) 呉服橋

(20) 富士山の側火山の中で最大で、精進湖から見た富士を意味する「子抱き富士」の子にあたる山はどれか。

- (ア) 大室山 (イ) 西臼塚 (ウ) 鐘子山 (エ) 腰切塚

(21) 781年の噴火を「山麓に降灰し、木の葉枯る」と記している書物は次のうちどれか。

- (ア) 曾我物語 (イ) 伊勢物語 (ウ) 駿河国風土記 (エ) 続日本紀

(22) 800年～802年の噴火の影響で一時閉鎖された街道は次のうちどれか。

- (ア) 足柄路 (イ) 大和路 (ウ) 武蔵路 (エ) 御坂路

(23) 864～866年の噴火は何と呼ばれているか

- (ア) 天安大噴火 (イ) 貞観大噴火 (ウ) 元慶大噴火 (エ) 仁和大噴火

(24) 864～866年の噴火によってできた湖の組合せで正しいものはどれか。

- (ア) 本栖湖－精進湖－西湖 (イ) 精進湖－西湖－河口湖  
(ウ) 西湖－河口湖－山中湖 (エ) 精進湖－河口湖－山中湖

(25) 864～866年の噴火でできた側火山は次のうちどれか。

- (ア) 愛鷹山 (イ) 長尾山 (ウ) 岩本山 (エ) 毛無山

(27) 次のうち御殿場市にあり国の天然記念物に選ばれている風穴はどれか。

- (ア) 水平風穴 (イ) 長走風穴 (ウ) 万野風穴 (エ) 駒門風穴

(26) 国の特別天然記念物に選ばれている溶岩樹型はどこのものか。

- (ア) 白糸 (イ) 鳴沢 (ウ) 十里木 (エ) 大宮

(28) 次のうち複合溶岩樹型を見ることができるのはどこか。

- (ア) 御胎内清宏園 (イ) 富士霊園 (ウ) 秩父宮記念公園 (エ) 水と緑の杜公園

(29) 富士五湖について、面積が大きい順に正しく並べられているものはどれか。

- (ア) 山中湖→精進湖→本栖湖→河口湖→西湖  
(イ) 河口湖→西湖→本栖湖→山中湖→精進湖  
(ウ) 山中湖→河口湖→本栖湖→西湖→精進湖  
(エ) 本栖湖→山中湖→河口湖→精進湖→西湖

(30) 忍野八海のうち巡礼順で第一番目とされ、もっとも湖面の面積が大きいのはどの湖か。

- (ア) 銚子池 (イ) 濁池 (ウ) 底抜池 (エ) 出口池

(31) 養鱒なども行われている富士山西麓の湧水地は次のうちどれか。

- (ア) 大滝湧水 (イ) 吉原湧水群 (ウ) 三分一湧水 (エ) 猪之頭湧水群

(32) 神社及び仏教関連の施設について、世界文化遺産の構成資産になっている神社のうち、  
社殿がなく、本殿のあるべき場所に遥拝所がある特徴がある神社はどれか。

- (ア) 山宮浅間神社 (イ) 村山浅間神社 (ウ) 米之宮浅間神社 (エ) 今宮浅間神社

(33) 神社及び仏教関連の施設のうち富士山本宮浅間大社の山頂境内は、何と呼ばれるか。

(ア) 今宮 (イ) 天宮 (ウ) 上宮 (エ) 奥宮

(34) 富士講信者の登拝活動を支援する機構について、世界文化遺産の構成資産になっている「御師住宅(旧外川家住宅)」がある自治体はどこか。

(ア) 富士吉田市 (イ) 鳴沢村 (ウ) 富士河口湖町 (エ) 都留市

(35) 富士山の世界文化遺産登録の構成資産の第一番目として、およそ標高約1500m以上の部分をもとめて、どのような名称で記載しているか。

(ア) 富士山界 (イ) 富士山城 (ウ) 富士山麓 (エ) 富士山体

■次の文章は、「富士講」について書かれた文章である。( 36 ) ~ ( 43 ) に入る適当な語句を選べ

富士講の開祖といわれているのは、室町時代後期から江戸時代初期の山岳修行者である長谷川角行である。角行は、( 36 ) で角材の上に1000日の間立ち続けるなどの修行をして浅間大神の啓示を得て、富士山登山百数十回、断食300日などの苦行を成し遂げたと伝えられる。富士講が大きく発展したのは、江戸中期に村上光清や食行が登場してからである。村上光清は巨費を投じて、現在の富士吉田市にある( 37 ) の社殿新築を行い、これを復興したことで知られる。食行は、財産や富貴は仮のもので、永遠ではないと説き、その教えは厳しい修行によってのみ体得できるとした。この食行の生き方と思想は、しだいに庶民の共感を得て信者を増やしていった。そして食行は、享保18年に富士山七合目の鳥帽子岩で断食入定、即身仏となって自己の信仰を貫いた。最期をみとった田辺十郎右衛門により教えが筆写されたものが「( 38 ) の巻」で、富士講の聖典のひとつとなった。これ以来、富士講の信者は大いに増え、江戸末期には江戸( 39 ) といわれるほどの講集団の盛況迎えた。富士講では「講」と呼ばれる数人から数百人のグループを作り、定期的に信者の家に集まり、経典を唱えるなどの儀式を行った。講の中でも人格的に立派で登山経験も豊富な人が( 40 ) と呼ばれるリーダーとなり、富士登山を行った。信者は、全身を白の装束に身を包み、『( 41 )、お山は晴天』などという語を唱えながら登山した。また、江戸時代には、富士を模した小さな山である富士塚が特に関東において作られ、富士山の代わりに祀られた。最初に作ったのは食行の弟子であった( 42 ) と伝えられている。

明治以降、富士山が観光地化され気軽に登山できるようになると、登山の動機を信仰に求めていた富士講は衰退していった。富士講の一部は教派神道と化し、伊藤六郎兵衛による丸山教、富士信仰の諸勢力を結集しようとした( 43 ) による扶桑教などが生まれた。



(36)

(ア) 五竜の滝 (イ) 身延山 (ウ) 人穴洞窟 (エ) 河口湖

(37)

(ア) 甲子神社 (イ) 富士山本宮浅間大社 (ウ) 須走浅間神社 (エ) 北口本宮浅間神社

(38)

(ア) 十六日 (イ) 三十一日 (ウ) 四十九日 (エ) 五十五日

(39)

(ア) 八百八講 (イ) 富嶽百景 (ウ) 九十九山 (エ) 一富士

(40)

(ア) 僧正 (イ) 先達 (ウ) 阿闍梨 (エ) 権宮司

(41)

(ア) 風林火山 (イ) 凱風快晴 (ウ) 六根清浄 (エ) 百八煩惱

(42)

(ア) 高田藤四郎 (イ) 古郡重高 (ウ) 富士信安 (エ) 伊奈忠順

(43)

(ア) 金光大神 (イ) 黒住宗忠 (ウ) 中山みき (エ) 宍野半

■次の文章は、富士山の世界文化遺産登録について書かれた文章である。( 44 )～( 53 )に入る最も適切な語句を選べ。

富士山を世界遺産にしようという動きは、1992年に日本が世界遺産条約を締結した時点からはじまった。当初は、( 44 )を目指していたが、2003年に環境省と林野庁が行った検討会で「利用され過ぎ、改変が進んでいる」などの理由で選定が見送られた。その後、世界文化遺産に登録しようという動きがはじまり、2005年には、元総理大臣の( 45 )が会長をつとめる「NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議」が立ち上がっている。

2006年11月に、静岡県・山梨県・関係市町村は合同で文化庁に対し「富士山」を提案。2007年1月に暫定リスト追加資産候補として決定、同年6月27日の第31回ユネスコ世界遺産委員会において、富士山の世界文化遺産暫定リスト登載が報告された。

2011年11月、政府は富士山を推薦することを決め、ユネスコに推薦書暫定版を提出。この時、同時に提出されたのは( 46 )である。

2012年8月には、世界文化遺産として適格かどうかの現地調査を( 47 )という専門機関が行い、当該地の価値や保護・保存状態、今後の保存・保存管理計画などについての評価報告書が作成された。

2013年6月に、世界文化遺産登録が決定した。登録名称については、当初「富士山」が提案されていたが、「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」となった。「信仰の対象と芸術の源泉」の部分の英語表記は、「( 48 ) place and source of artistic ( 49 )」である。

世界文化遺産候補としての富士山を構成する要素の多くは、文化財保護法によって手厚く保護されている。特に、中腹以上とこれに連なる登山道等が国の特別名勝に、富士山本宮浅間大社や北口本宮富士浅間神社の社殿などが1950年代から国の( 50 )に指定されている。また、五合目より上部を中心にその周辺の地域が自然公園法により( 51 )に指定されており、富士山の森林の多くは国有林や県有林として保護・管理されている。

静岡・山梨両県は、「世界遺産センター」を建設する方針であり、山梨県側は、( 52 )の富士ビジターセンター隣に建設する予定であり、静岡県側は( 53 )に建設される予定である。

(44)

(ア) 世界無形遺産 (イ) 世界自然遺産 (ウ) 世界ジオパーク (エ) 世界危機遺産

(45)

(ア) 細川護熙 (イ) 森喜朗 (ウ) 中曾根康弘 (エ) 小泉純一郎

(46)

(ア) 武家の古都・鎌倉 (イ) 富岡製糸場と絹産業遺跡群  
(ウ) 彦根城 (エ) 長崎の教会群とキリスト教関連遺産

(47)

(ア) UNHRC (イ) WMO (ウ) IAEA (エ) ICOMOS

(48)

(ア) beautiful (イ) awful (ウ) sacred (エ) historic

(49)

(ア) inspiration (イ) photograph (ウ) nature (エ) eruption

(50)

(ア) 特別史跡 (イ) 重要文化財 (ウ) 伝統的建造物群 (エ) 国宝

(51)

(ア) 富士箱根伊豆国立公園 (イ) 静岡糸魚川国立公園  
(ウ) 山梨静岡国立公園 (エ) 中央国立公園

(52)

(ア) 甲府市 (イ) 富士河口湖町 (ウ) 忍野村 (エ) 大月市

(53)

(ア) 富士市 (イ) 富士宮市 (ウ) 御殿場市 (エ) 小山町

■次の文章は、富士山の登山道について書かれた文章である。( 54 )～( 68 )までの空欄に当てはまる選択肢を選びなさい。なお、登山道の表記や数値については、環境省・山梨県・静岡県が開設している「富士登山オフィシャルサイト」によるものである。

現在、富士山の頂上まで至る登山道は、吉田ルート、富士宮ルート、御殿場ルート、須走ルートの合わせて4つがある。

吉田ルートは、山梨県側から登れる登山道である。富士スバルラインの終点である富士スバルライン五合目から登山ができ、この標高は( 54 )メートルである。首都圏からのアクセスが良いこともあり、多くの登山者がこのルートを使う。平成25年夏の登山者数は17万9720人であった。富士スバルライン五合目からはお中道めぐりができるが、西方面(反時計回り)へ進むと、( 55 )の手前まで行くことができ、そこから先は進むことができない。古くからの登山道は、北口本宮富士浅間神社を起点としており、六合目で富士スバルライン五合目からのルートと合流する。

富士宮ルートは、富士山スカイライン登山区間の終点である富士宮口五合目から登山を始められる。富士宮口五合目の標高は( 56 )メートルである。平成25年夏の登山者数は7万6784人であった。富士山スカイラインは登山シーズン中、特に混雑する祝祭日を中心にマイカー規制が行われ、裾野市須山に位置し富士山の2合目にあたる( 57 )公園の駐車場に往復バスが発着する。登山道の入口には、外国人として初めて登山した( 58 )の碑が建てられている。登りと下りは、ほぼ同じルートを通るため混雑することがある。混雑を避けるためには、「プリンスルート」を使う方法がある。このルートは、2008年8月に皇太子徳仁親王が登山を行った道である。富士宮口五合目から登山をはじめ、( 59 )で分かれて宝永火口を經由し御殿場口登山道に入り頂上を目指す。富士宮口ルートの基となったのは、大宮・村山口登山道であった。平安時代末期の僧である( 60 )の活動により、富士山南麓における登山が開始されたとされ、以後、修験者による組織的な登山がはじまった。

御殿場ルートは、新五合目駐車場が標高1450メートルがスタート地点。平成25年夏の登山者数は( 61 )であった。1976年から毎年開催されている( 62 )の舞台ともなっている。新五合目一帯は天狗にまつわる伝説から( 63 )と呼ばれており、かつては盛んにスキーが行われていた。このルートは、かつて頂上にあった富士山測候所に物資を運ぶのに主に使われていたことがあり、荷物を運ぶひとたちは( 64 )と呼ばれていた。御殿場口登山道は、明治になって開削された道であり、その基となった古くからの南東部の登山道は、( 65 )口登山道である。この登山道は一部が陸軍演習場となり使用不可となったこともあり衰退し、現在は当時の道をすべて辿ることはできない。

須走ルートは、古くは富士浅間神社を起点とする登山道であったが、現在は( 66 )を使い車で五合目まで行くことができ標高は( 67 )メートルである。平成25年夏の登山者数は3万6508人であった。途中で、( 68 )からは吉田口登山道と合流する。

(54)

(ア) 2300 (イ) 2350 (ウ) 2400 (エ) 2450

(55)

(ア) 本栖湖 (イ) 神縄断層 (ウ) 白草流し (エ) 大沢崩れ

(56)

(ア) 2300 (イ) 2350 (ウ) 2400 (エ) 2450

(57)

(ア) 天神山 (イ) 岩本山 (ウ) 水ヶ塚 (エ) 乙女森林

(58)

(ア) オールコック (イ) ハリス (ウ) プチャーチン (エ) ヒュースケン

(59)

(ア) 新六合 (イ) 新七合 (ウ) 元祖七合 (エ) 本八合

(60)

(ア) 西行 (イ) 末代 (ウ) 源信 (エ) 法然

(61)

(ア) 3779人 (イ) 1万7709人 (ウ) 4万7709人 (エ) 10万7709人

(62)

(ア) 富士山マラソン (イ) Mt.富士ヒルクライム  
(ウ) 富士登山駅伝 (エ) 富士山女子駅伝

(63)

(ア) 十里木 (イ) 足柄 (ウ) 印野 (エ) 太郎坊

(64)

(ア) 先達 (イ) 強力 (ウ) 飛脚 (エ) 駕籠かき

(65)

(ア) 印野 (イ) 玉穂 (ウ) 大淵 (エ) 須山

(66)

- (ア) ふじあざみライン (イ) 東富士五湖道路  
(ウ) 富士パノラマライン (エ) 御殿場道路

(67)

- (ア) 1800 (イ) 2000 (ウ) 2200 (エ) 2400

(68)

- (ア) 新六合目 (イ) 七合目 (ウ) 本八合目 (エ) 九合目

■次の問題に答え、選択肢を選びなさい。

(69) 60年に一度の富士山のご縁年といわれる十干十二支は、次のうちどれか。

- (ア) 丙午 (イ) 庚申 (ウ) 辛酉 (エ) 戊辰

(70) キク科の多年草で秋には直径10cmにもなる大形の紫色の花をつける植物は次のうちどれか。

- (ア) ノダフジ (イ) フジザクラ (ウ) ヤマフジ (エ) フジアザミ

(71) 富士山周辺で発生するスラッシュ雪崩は、特に何と呼ばれるか。

- (ア) 雪代 (イ) 雪形 (ウ) 雪砂 (エ) 雪泡

(72) 富士山頂上の平均気圧は、およそ何ヘクトパスカルか。

- (ア) 324 (イ) 638 (ウ) 1005 (エ) 1320

(73) 平安時代の文人である都良香が、山頂の具体的な様子を描いた文章は次のうちどれか。

- (ア) 富士山縁起 (イ) 芙蓉記 (ウ) 富士山記 (エ) 勝山記

(74) 富士山をみることができる県のうち、富士山より北側でもっとも遠いのは次のうちどれか。

- (ア) 埼玉県 (イ) 福島県 (ウ) 山形県 (エ) 青森県

(75) 富士についての和歌を多く詠み、沼津市の香貫山の麓に移り住んだ歌人はだれか。

- (ア) 正岡子規 (イ) 石川啄木 (ウ) 種田山頭火 (エ) 若山牧水

(76) 毎年、4月20日頃と8月20日頃に、ダイヤモンド富士が撮影できることで有名な富士宮市最大の湖はどこか。

(ア) 陣馬湖 (イ) 田貫湖 (ウ) 上井出湖 (エ) 猪之頭湖

(77) 富士山・駿河湾・南アルプスが眺望でき、梅や桜の名所で知られる富士市の公園はどれか。

(ア) 岩本山公園 (イ) 愛宕山公園 (ウ) 駿府公園 (エ) 野鳥の森公園

(78) 現1000円札の図柄の原案ともなった本栖湖の写真でも知られる、生涯にわたり富士山の写真を撮り続けた写真家は誰か。

(ア) 藤原新也 (イ) 沢田教一 (ウ) 植田正治 (エ) 岡田紅陽

(79) 富士山が最初に書物に登場するのは「常陸国風土記」と言われているが、どのような表記で登場するか。

(ア) 不二 (イ) 芙二 (ウ) 福慈 (エ) 不死

(80) 鳴沢氷穴には、洞窟がどこまで続いているという伝説があるか。

(ア) 小豆島 (イ) 江ノ島 (ウ) 淡島 (エ) 初島

(81) 雪舟の筆であると伝えられる絵画で、室町時代から江戸時代まで富士山図の規範とされていた水墨画は次のうちどれか。

(ア) 富士三保清見寺図 (イ) 富士曼荼羅図  
(ウ) 金谷台富嶽遠望図 (エ) 富士超鶴図

(82) 富士宮市にある縄文時代草創期の遺跡で、富士山周辺にかなり早い時期から定住した跡が見られるのは、次のうちどれか。

(ア) 鋳物師屋遺跡 (イ) 大鹿窪遺跡  
(ウ) 安道寺遺跡 (エ) 酒呑場遺跡

(83) 次の和歌が収められている和歌集はどれか。

「人しれぬ思ひをつねにするがなる富士の山こそわが身なりけれ」

「君といへば見まれ見ずまれ富士の嶺のめづらげなくもゆる我がこひ」

「富士の嶺のならぬ思ひにもえばもえ神だにけたぬむなし煙を」

(ア) 隣女和歌集 (イ) 古今和歌集  
(ウ) 新後拾遺和歌集 (エ) 玉葉和歌集

(84) 富士急行の「富士山駅」の改修デザインや富士登山電車を手がけたデザイナーは誰か。

(ア) 佐藤可士和 (イ) 水戸岡鋭治 (ウ) 奥山清行 (エ) 水野学

(85) 聖徳太子が富士へ登ったといわれる、甲斐の名産の名馬はどれか

- (ア) 池月 (イ) 汗血馬 (ウ) 鬼鹿毛 (エ) 黒駒

(86) 富士吉田市で宴会や祝儀の最後に食されてきた風習があり、同市の名物となっている食べ物は何か?

- (ア) ラーメン (イ) うどん (ウ) そば (エ) 焼きそば

(87) 富士山について「日本(ひのもと)の大和の国の鎮めともいいます神かも」と書かれている和歌集は何か。

- (ア) 万葉集 (イ) 古今和歌集 (ウ) 新古今和歌集 (エ) 金槐和歌集

(88) 「霧しぐれ富士を見ぬ日ぞおもしろき」と詠んだ俳人は誰か。

- (ア) 松尾芭蕉 (イ) 与謝蕪村 (ウ) 小林一茶 (エ) 向井去来

(89) 静岡県立博物館収蔵の「群青富士」やフジヤマミュージアム収蔵の「三保乃不二」の作者は誰か。

- (ア) 東山魁夷 (イ) 横山大観 (ウ) 平山郁夫 (エ) 片岡球子

■次の世界文化遺産の構成資産について、それぞれ150字以内で所在地や歴史や特長について説明しなさい。「解答用紙2」に記入すること。(2点×4)

- A. 三保松原
- B. 白糸の滝
- C. 富士浅間神社(須走浅間神社)
- D. 船津胎内樹型

例 河口浅間神社

河口湖の北東側、御坂山地を背負い建つ神社。9世紀後半に起こった噴火を契機に、北麓側で初めて建立された神社と伝えられている。参道を進み大鳥居をくぐると、7本のスギの巨木をはじめ御神木が立ち並び、奥に本殿が建つ。孫見祭などの例祭に少女が奉納する「稚児舞」という伝統的芸能が伝承されている。(142文字)

■宝永噴火について、噴火が起きた時期や影響を含め200文字以内で説明しなさい。「解答用紙2」に記入すること。(3点)



〔文章練習用メモ〕

Dotted lines for writing practice.

[文章練習用メモ]

A series of horizontal dotted lines for writing practice, spanning the width of the page.